

広報とめ

Jun. 2005

6

No.5

スピード出し
ちゃダメだよ



●CONTENTS

3 初代市長誕生

市長プロフィール

4 市長就任あいさつ

市長の学歴・経歴紹介

議長・副議長紹介

6 登米市に期待します

～市民インタビュー～

8 市長選挙・市議会議員一般選挙結果

「広報なかだ」が全国広報コンクールで入選

9 春の叙勲・褒章受章者紹介

10 県民防災の日

災害時に身を守るポイント／非常持ち出し品 ほか

12 水道週間

北上川源流見学会参加者募集／作品コンテスト開催
ほか

14 トピックス

登米市の話題あれこれ

市民の広場

18 わが家のアイドル／ぼくとわたしの夢
まちの若い衆／クローズアップ
サークル紹介／文芸

22 登米市からのお知らせ

児童手当の現況届について
消費者講座受講生募集
図書館文学散歩参加者募集
高齢者・後継者等肉用牛貸付事業
犬猫引き取り日について
年金だより ほか

暮らしの情報

26 募集／お知らせ／催し・講座／登米祝祭劇場イベント
情報

健康福祉

29 食中毒を防ごう／幼児歯科健診／献血にご協力を
6月の休日当番医／保健カレンダー／むし歯のない子

ふるさと訪ねある記

32 花菖蒲まつり開催のお知らせ
編集後記



6
JUN 2005

【表紙】

チャチャワールドいしこしでは、ゴールデンウィーク期間中、親子連れなど約16,000人(小学生以上)の方が訪れました。施設内にはたくさんの乗り物がありますが、中でも「ファンシーサイクル」で楽しむ親子が印象に残りました。

今後も、あじさいまつりや休祝日にはアニメヒーローショーなどを催す予定です。

初代市長誕生。



ふ せ たかひさ
布施孝尚市長のプロフィール

- 1961(昭和36)年生まれ
- 身長 173センチメートル
- 体重 74キログラム
- 趣味 映画鑑賞、ドライブ
- モットー こだわりを持たないで素直に物事を判断すること



初代市長に 布施孝尚氏

5月2日(月)、布施孝尚たかひさ登米市初代市長が初登庁しました。

市長は午前9時30分、市役所正面玄関口に到着。市の職員など約200人から拍手で迎えられ、花束を受け取ると笑顔がこぼれました。

市長の初仕事は職員への訓示。

「市民の視点で職務にまい進すれば登米市の発展につながります。登米市民のために心を一つにして頑張りましょう」と述べました。

この日から市長の仕事がスタートしました。

市長就任あいさつ

過日の市長選挙におきまして、多くの市民の皆様にご支援を賜り、初代の登米市長に就任させていただきました布施孝尚でございます。

「市政の舵取り役」という責任の重さに身の引き締まる思いでいっぱいでございますが、あらためて「夢・大地 みんなが愛する水の里」登米市の建設に向けた市政運営の所信の一端を申し上げます。

行財政改革の推進

新生の登米市は、登米郡8町と津山町を合わせた9町という、大きな合併をもって誕生をいたしました。

昨今の地方行政を取り巻く状況を見ますと、国と地方の税財源の配分の見直し、国庫補助負担金の削減、地方交付税の見直しを骨子とする、「三位一体改革」の推進が図られ、加えて低迷が続く地方経済の中、登米地域は全国的に見ても大変なスピードで少子高齢化が進んでおります。

このような状況下におきましては、まず初めに行政の適正な人員管理や人材育成計画の樹立、事業評価制度の導入などを行ってまいります。低コストで高いサービスが提供できる組織の確立を目指した行財政改革の推進が何より優先して取り組まなければならない課題と考えております。

調和の取れたまちづくり

わたしは、このたびの大きな枠組みの合併に当たりましては、行政の体質改善を図りながら、それぞれの地域に偏りや不公平感が生じないように「公平・公正」を旨とし、多くの市民の皆様が「合併をして良かった」と感じていただけるまちづくりに取り組んでまいる所存でおります。

具体的な施策につきまして「健康」「安心」「安全」をキーワードとして、まず第一に、この地域の基幹産業であります「農林業の振興」から申し上げます。

健康をキーワードに 産業振興

健康の源は、日ごろ何気なく食べている「食」から成り立っております。登米市で作られる環境に配慮した農産物こそが「健康の源」として必要不可欠からざる食材でなければならぬと考えております。森林資源につきましても輸入資材とは異なり、化学物質を使用しない健康資材として提供するなど、高コストに耐えうる商品価値を高めることが大事と考えております。

また、商工業や飲食店のサービス業なども地域の特産

品を活用し、相互に役割を補完し合った複合的な振興が重要と考えておりますし、担い手の育成にも力を注いでまいり所存でおります。

安心・安全な まちづくり

第二には、「安心・安全なまちづくり」であります。近い将来に起こるとされる、宮城県沖地震に対応した防災対策や建物等構造物の耐震対策の推進、避難施設の確保、交通通信施設分断時の対応策等々、「いざ」のときに備えた自助、共助、公助による安全対策を講じてまいります。ま

た、高齢者の方々がいつまでも健康で安心して暮らしていただくための「病気になるない」予防医学の充実に努めるとともに、市全域を配慮した救急車の配備や公立病院の役割分担を明確にし、より高度な地域医療の充実に努めてまいります。

人づくりのための 環境整備

第三に、登米市の将来を担う子どもたちを安心して育てられる環境の整備が重要です。乳幼時期の保育から、幼稚園、学校教育を通して、学力の向上と合わせ、しつけや生活習慣なども含めた豊かな社会性を身につけることのできる環境の整備が急がれます。

豊かな人間性があればこその人材で、また社会で必要とされる人材であると確信するもので、人材育成を通して地域における特色を生かしたスポーツや文化の振興、生涯学習の中で世代間の交流が図られるなど、地域住民が一体となったまちづくりが可能となると確信するものであります。

専門家の意見に耳を傾けながら、鋭意取り組んでまいり所存であります。

新市の視点で 総合計画を策定

以上、所信の一端を申し上げましたが、基本的には合併協定に基づく新市建設計画を尊重しながら、まちづくり懇談会の開催、積極的な情報の開示、市民の声の窓口設置などを通して、多くの皆様の意見を反映した、さらに新市の視点での検討が加えられた長期総合計画を策定し、事業実施に取り組んでまいります。

新市が発足した本年を「新市の政策元年」と位置づけ、市民の皆様とともに考え、ともに歩む市政を基調として、市民一人ひとりの夢と希望がかなえられる新しい「登米市」



の創造のために全力を尽くしてまいります。
どうぞよろしく願ひいたします。

登米市長 布施 孝尚
平成17年6月1日

学歴・経歴

- 【学歴】 宮城県佐沼高等学校卒
日本大学歯学部卒
- 【経歴】 1997年 (社)佐沼青年会議所理事長
1999年 (社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会会長
1997年～ 登米郡歯科医師会理事
2000年～ (社)宮城県歯科医師会理事

市議会議長に千葉清昭氏、副議長に武田節夫氏が決まりました



副議長
武田 節夫氏 (米山)



議長
千葉 清昭氏 (中田)

4月29日に行われた市議会議員一般選挙後、初めての議会となる第1回市議会臨時会が5月13日から20日までの日程で開会されました。初日に議長、副議長選挙が行われ、議長に千葉清昭氏(中田)、副議長に武田節夫氏(米山)がそれぞれ当選しました。

また、総務企画委員長に田口政信氏(南方)、教育民生委員長に阿部正一氏(迫)、産業経済委員長に高泉雅楽氏(東和)、建設水道委員長に星順一氏(迫)、議会運営委員長に佐藤恵喜氏(迫)がそれぞれ選出されました。



議会運営委員長
佐藤 恵喜氏 (迫)



建設水道委員長
星 順一氏 (迫)



産業経済委員長
高泉 雅楽氏 (東和)



教育民生委員長
阿部 正一氏 (迫)



総務企画委員長
田口 政信氏 (南方)

①若者が増えれば、まちが元気になり少子化などの諸問題も解決されるはず。合併特例債を生かして、若者があふれるまちづくりをお願いしたい。今回の合併は、自己責任、自己決定のもとでの合併です。合併特例債を使って何を残したのか、将来の世代に胸を張れるような運用を期待します。合併構成町には、過疎の町がいくつかありますが、過疎地にも良い部分はたくさんあ



阿部 孝光さん
(津山町横山9区・64歳)

合併特例債で若者が
定着する施策を

登米市の初代市長、議会議員も決まり、市の運営も本格的に始動しました。このコーナーでは前月号に引き続き、市民の皆さんから答えていただいた、市に期待することや市の自慢をご紹介します。

登米市に期待します

【質問事項】

- ①登米市へ期待することや登米市民になる感想は？
- ②登米市の好きな場所や紹介したい場所は？

り、田舎の自然や特色を生かしたまちづくりを期待します。また、地域審議会を活用し、地域の特徴をまちづくりに反映させてほしい。

②津山町のもくもくランドは、どの年代も楽しめる施設で、クラフトショップは全国的にも有名です。自然の素材を生かした誇れる施設だとわたしは自負しています。また、横山不動尊も文化的価値が非常に高く必見です。

ほかに登米市には、文化財や自然あふれる場所が数多くあり、また道の駅もあるので、それらの観光施設を結び「登米市内一周観光コース」などを作り、市内の宿泊施設がより充実すれば、さらに観光客が増え、まちが活性化すると思います。

若者のあふれる明るく 元気なまち



渡邊 麻衣さん
(迫町新町・17歳)

①これからの市がどのように発展するか期待でいっぱいです。わたしは現在陸上部に所属していますが、陸上競技場や野球場、ゲートボール場など、さまざまなスポーツ施設を1カ所に集めて、どの年代でも楽しめる「スポーツパーク」を造るのもおもしろいと思います。

わたしは、本を読むことが好きなので、市内にある図書館の本をもっと増やしてもらえればうれしいです。福祉関係では、お年寄り子どもたちが交流できる施設を造ってほしいです。子どもたちがお年寄りから遊びや知恵などを学べたらうれしいと思います。また、単科でもいいので大学を創設して、同時に若い人たちの働く場を設ければ、まちに若者が定住し、活気があふれると思います。

②迫町佐沼の荻洗公園がおすすめです。ミニサッカー場やバスケコートがあり、遊具も多くて、地元では人気の美しい公園です。食べ物では地元の名物料理「はつと」が好きです。わたしは、自然があふれ、食べ物もおいしい登米市が大好きです。

小中学校の学区を子どもたちに選択させて



河内 正治さん
(登米町九日町・44歳)

①合併したことで、行政運営の経費削減につながっているのは良かったと思いますが、これまで町の広報紙で掲載されていた小さな話題は取り上げられるのか、住民の声がきちんと行政に届くのかとても心配しています。合併して大きな市になったからこそ、どんな小さな意見や要望なども反映して、全国でも誇れる市を築いてほしい。

小中学校の学区は、合併を機会に子どもたちに選ぶ権利を持たせても良いのではない

かと思っています。そうすれば、これまで町境に住んでいた子どもたちは、より近い学校に通うことができそうです。少子化が進む中で、もっと子どもたちに目を向けて、より住みやすいまちになってもらえばいいですね。将来を担う子どもたちが一番です。また、農業や商工業が衰えてきているので、これまで以上に力を入れて産業発展の対策を考えてほしい。

②わたしは、子どものころから登米町の草飼山から眺める風景が好きです。登米町は明治時代の資料館などが建ち並び、景観が良いまちで知られています。山から見る町内の風景は、まさに「みやぎの明治村」を実感します。

ボランティア活動の 支援を期待します



平間 弘子さん
(米山町永沢・64歳)

①米山町の各行政区では、これまで精力的に福祉ボランティアの活動をしてきました。

このような活動に対し、もっと行政が財政面などでサポートしてくれたり、さらにやる気が沸いて市民と行政が一体となったより良いまちづくりができると思います。多くの市民が、まちづくりに参加できる環境を整えてほしいです。市長と話せる座談会をぜひ開催してほしいです。合併前の町でも座談会がありました。市長には市民の考えを聞いてほしいし、わたしたちも市長の考え方を聞くことも必要だと思います。相互に意見を交わすことで素晴らしい政策を生み出し、登米市発展につなげてほしいと思います。

登米市は昔から農業が盛んなまちです。これからは、時代を先取りした農業政策をたくさん打ち出してもらうことで、県内の農業を引っ張ってほしい。

②米山のチューリップまつりがお薦めです。50万株のチューリップが咲き並ぶ畑に立つと、どこか違う国に来たかのような錯覚を覚えます。毎年多くの観光客が訪れますが、今年は風の影響などで中止になって非常に残念です。来年はまた、きれいな花を咲かせてくれることを期待しています。

遊園地ができたら うれしい



瀬瀨 菜奈さん
(中田町並柳・10歳)

①市になって、学校が「市立」になったのすごくいいと思います。学校の近くにもう少しで高速道路(三陸道)ができます。これから家族と遠くにドライブができると思うと、とても楽しみです。

まちが大きくなったので、ジェットコースターや観覧車などの乗り物がたくさんある遊園地ができたらいなと思います。市民になった感想といわれてもよく分からないけど、4月に入学した1年生と遊べたことがうれしいです。

②宝江ふれあいセンターで遊ぶのが大好きです。いつも友達とドッチボールをして遊んでいます。一輪車に乗るのも好きで、最近とても上手になりました。市内にはたくさん施設がありますが、どこでもいろいろな遊びができたらいなと思います。

登米市長選挙 登米市議会議員一般選挙



市長選挙の開票は迫総合体育館で、市議会議員一般選挙の開票は各地区の選挙区ごとに行われました。

市民の皆さん一人ひとりの市政に対する期待や思いを込めて投じた一票により、登米市を指揮する初代のリーダーが決まりました。

4月29日に登米市長選挙ならびに登米市議会議員一般選挙の投票が市内82カ所の投票所で行われ、即日開票の結果、新市長に布施孝尚氏が当選し、48人の登米市議会議員が決まりました。

当日有権者数は7万3550人、投票率は市長選挙82・49%、市議会議員一般選挙は82・51%でした。

選挙区別投票状況

■登米市長選挙

選挙区名	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
迫選挙区	17,648	13,688	77.56
登米選挙区	4,809	3,956	82.26
東和選挙区	6,900	5,809	84.19
中田選挙区	13,534	10,999	81.27
豊里選挙区	5,911	5,107	86.40
米山選挙区	8,954	7,631	85.22
石越選挙区	4,928	4,097	83.14
南方選挙区	7,462	6,390	85.63
津山選挙区	3,404	2,996	88.01
市内合計	73,550	60,673	82.49

■登米市議会議員一般選挙

選挙区名	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
迫選挙区	17,648	13,686	77.55
登米選挙区	4,809	3,961	82.37
東和選挙区	6,900	5,818	84.32
中田選挙区	13,534	10,999	81.27
豊里選挙区	5,911	5,108	86.42
米山選挙区	8,954	7,631	85.22
石越選挙区	4,928	4,098	83.16
南方選挙区	7,462	6,390	85.63
津山選挙区	3,404	2,996	88.01
市内合計	73,550	60,687	82.51

全国広報コンクールで「広報なかだ」が写真9席・広報紙で11席に入選

自治体の広報紙などを対象にした平成17年全国広報コンクール（日本広報協会主催、内閣府・総務省・読売新聞社後援）の審査結果が5月11日に発表され、旧中田町の「広報なかだ」が一枚写真の部で10位に当たる9席、広報紙（町村部）で12位に当たる11席に入選しました。

広報紙も広報紙の部で11席に入選。障害者を取り巻くさまざまな課題を探り、障害者と健常者が共に手を取り合うことにスポットを当てた内容となっています。

「広報なかだ」が全国で入選したのは、昭和56年に2席を受賞して以来24年ぶりとなります。コンクールの表彰式は、今年の9月8、9日に名古屋市中で開催される第42回全国広報広聴研究大会で行われます。

全国広報コンクールは、自治体広報活動の向上を目的に日本広報協会が毎年実施しているもので、今回は16年中に発行した広報媒体を対象に審査されました。各都道府県からは「広報紙」、「写真（一枚組み）」、「ホームページ」、「映像」、「広報企画」の5部門に544点の推薦がありました。写真の部で9席に入選したのは、16年12月号に掲載した「写真で聞く季節の足音」の写真。柔らかな日差しの中、鉄棒で遊ぶ兄弟が見開き2ページに収められています。また、「手をつなごう」をテーマに、「障害者と健常者が共に生きるために」と題して特集した



写真9席、広報紙11席に入選した「広報なかだ平成16年12月号」

長年の功績をたたえ

春の叙勲・褒章受章者

二〇〇五年春の叙勲・褒章で、市内から田代喜毅さん（南方町・苔上）、渡邊榮司さん（南方町・北大畑）が旭日双光章、及川清壽郎さん（中田町・巻）、尾形昭吉さん（迫町・永田）、栗村太さん（豊里町・西二ツ屋）が瑞宝単光章に叙され、岩瀨正憲さん（迫町・三方島）、西條多嘉雄さん（津山町・横山8区）が藍綬褒章を受章しました。



旭日双光章
田代 喜毅さん（南方町・77歳）

昭和23年旧南方村に奉職、以来38年間、地方公務員として地方自治の発展に貢献。旧南方町収入役、助役を経て昭和63年、町長に初当選。以来3期12年間にわたり在職し、公共の福祉と地方自治の振興・発展に多大な貢献を果たしました。



旭日双光章
渡邊 榮司さん（南方町・72歳）

昭和38年旧南北水利組合理事として奉職、以来40年間、土地改良事業に携わり地域農業に貢献。平成2年から旧迫川沿岸土地改良区理事長を4年間、また平成6年から迫川沿岸土地改良区の理事長を8年間務め、農業経営の近代化に尽力されました。



瑞宝単光章
及川 清壽郎さん（中田町・75歳）

昭和25年旧浅水村消防団に入団、以来52年間の消防歴。平成4年に分団長、平成6年に副団長、そして平成12年から団長として地域防災活動に尽力。平成4年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
尾形 昭吉さん（迫町・74歳）

昭和22年旧北方村消防団に入団、以来53年間の消防歴。昭和59年に分団長、平成4年には副団長として地域防災活動に尽力。平成4年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
栗村 太さん（豊里町・74歳）

昭和23年旧豊里村消防団に入団、以来54年間の消防歴。昭和51年に分団長、平成6年に副団長、そして平成10年には団長として地域防災活動に尽力。昭和61年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



藍綬褒章
岩瀨 正憲さん（迫町・58歳）

昭和44年迫町消防団に入団、以来36年の消防歴。現在も副団長として団の運営などに貢献しており、地域防災に務めている。平成16年3月には、多年の地域消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



藍綬褒章
西條多嘉雄さん（津山町・79歳）

昭和45年津山町選挙管理委員会委員に選任、以来35年の委員歴。うち委員長を21年間務め、明るく正しい選挙の推進と、投票率の向上対策に尽力。平成11年11月には、自治大臣から功績を認められ、感謝状を授与されています。

6.12 県民防災の日



大地震の発生に備え

6月12日は県民防災の日です。今から27年前、昭和53年6月12日に発生した宮城県沖地震では、市内でも大きな被害を受けました。当時の記憶が薄れつつある中、平成15年5月26日の三陸南地震、同年7月26日の宮城県北部連続地震は、地震災害の恐ろしさをあらためて認識されました。

特に、午後6時24分頃発生した三陸南地震は、気仙沼市沖約20㌔、深さ約70㌔を震源地とするマグニチュード7.0、震度6弱というもので、宮城県沖地震とほぼ同じ規模のものでした。

この地震では、大きな人的被害はなかったものの、配水管破損、壁の亀裂や一般住宅のブロック塀破損、墓石の倒壊など、各地で多くの被害が発生しました。

発生した時間帯が、夕食の支度時間に重なっていたにもかかわらず、幸いにも火災などの二次災害は発生しませんでした。これは、昭和53年の

宮城県沖地震を教訓とした「地震のときは火を消すこと」の防災意識が徹底できたからだと推測できます。

地震が起きたときに一番大切なのは、まず自分の身を守ることです。慌てて屋外に飛び出さず、揺れが収まってから落ち着いて避難してください。また、火災を起こさないために、すばやくガスコンロやストーブなどの火を消しましょう。

地震についての知識や備えは、それを現場で生かす力があって初めて役に立ちます。災害から家族や地域を守るためには、適切に対処できる防災行動を身につけておくことが大切です。特に防災訓練などを通して、自分の体で覚えたことは、災害時の大きな力になります。

「いざ」というときに備え、正しい行動が取れるよう、防災に関する行事には積極的に参加し、「防災」を身近なものにしましょう。

災害への備え、しっかりと

一人ひとりが防災の主役

災害時に身を 守るポイント

災害時に身を守るために、次のポイントをしっかり覚えておきましょう。

- **普段の備え**
- 非常持ち出し品を準備する
- 家具の転倒防止など家の中の安全を確保する
- 防災訓練に参加する
- 家族で防災について話し合う
- **災害発生時**
- 身の安全を最優先する
- 慌てずに落ち着いて火の始末をする
- 安全な場所に避難する
- **被災後**
- 正しい情報入手する
- 協力し合って、消火・救出・応急救護をする

被災したときに 欠かせないもの

被災したときには、次のようなものが欠かせません。普段から準備しておきましょう。

非常持ち出し品

避難するときに持ち出す必需品は、あまり欲張りすぎず最小限にすることがポイントです。男性で15日、女性なら10日程度を目安として、リュックサックなどに、ひと

つにまとめておきましょう。

- 非常用食品（缶詰・乾パン・ビスケットなど調理不用なもの）

- 飲料水
- 携帯ラジオ（予備の乾電池）
- 懐中電灯・ろうそく
- ライター・マッチ
- 救急医薬品・常用薬・生理用品
- 日用品（洗面用具・ティッシュペーパー・せっけんなど）
- 毛布・シート
- 衣類・雨具・軍手
- ハンカチ・タオル
- ヘルメット（防災ずきん）
- ナイフ・缶切り・栓抜き
- ビニール袋・ビニールシート



いざという時のために備えておきましょう

- 文房具（メモ帳・ペン）
- 貴重品（印鑑・預金通帳・保険証・免許証・現金）

非常備蓄品

災害復旧までの数日間を支えるもので、一人最低でも3日分、できれば5日分を用意しておき、また被害を受けにくく、外から取り出しやすい場所にまとめておくことが大切です。

- 食料品（米・レトルトパック食品、カップ麺・梅干し・調味料・菓子類）
- 飲料水（一人1日3リットルが目安。日ごろからこまめに取り替えましょう）
- 固形燃料か卓上コンロ（ガスボンベは多めに用意）

災害用伝言ダイヤル



地震や大雨などの災害発生時には、特定地域への電話連絡の殺到が予想されます。災害用伝言ダイヤルは、被災地への電話がかかりにくい状態になったときでも、被災地内の家族、親せき、知人などに安否の確認や緊急連絡を取れるようにするものです。

※音声案内に従い使用してください。伝言を吹き込む・伝言を聞くことができます。

災害時は、一般電話が繋がりにくくなります。安否の確認や連絡は、公衆電話、災害用伝言ダイヤルを活用しましょう。

市内で防災訓練を実施します

災害はいつどこで起きるか誰にもわかりません。災害時には皆さんの協力がものをいいます。いざという時のために、積極的に参加しましょう。

■ 防災に関する問い合わせ先
総務部防災課 ☎0220 (22) 2130

水道水 まちのすみまで 未来まで

第47回

水道週間

6月1日～7日

水は人々の生活に1日たりとも欠かすことができない大切なものです。当たり前のように水道の蛇口をひねればいつでも水が出る時代の中、水のありがたさや大切さを忘れかけているような気がします。私たちが毎日使っている水、自然の中で循環している水について考え、目を向けることは大切です。忘れがちになるその水への感謝の心と、安全な水資源を私たちは未来へ引き継いでいかなければなりません。

6月1日から7日までは、全国一斉の水道週間です。ここのスローガンは「水道水 まちのすみまで未来まで」。

市では期間中、「水道」の理解と関心を深めてもらうため、さまざまな行事を開催します。

ゆはず「弓弭の泉」の由来

北上川の源流には諸説ありますが、国土交通省では岩手町御堂観音境内「弓弭の泉」の湧水を源流としています。

源頼義・義家父子が安倍頼時討伐（前九年の役）に向けこの地を訪れた際、大変な猛暑に襲われ、水が枯れ兵馬とも苦しみました。その状況を見た義家が御堂観音に祈念し、弓弭（弓の両端にあるゆづる）をかける場所を岩に突き刺したところ、泉が湧き出したという伝説が残っています。

【応募方法】ハガキに①住所（郵便番号も記入）②氏名

【参加費】2,000円（昼食代込み）

【募集人数】80人
小学生以上（保護者同伴）

【場所】岩手県岩手郡岩手町御堂「弓弭の泉」

【日時】7月10日（日）

午前8時出発

午後5時30分解散

【問い合わせ】登米市水道事業所源流見学会
☎0220（52）3313

※参加者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【応募締切】6月20日（月）必着

※1枚のはがきで5人まで応募できます。

【応募先】〒987-0702 登米市登米町寺池辺室山27番地 登米市水道事業所源流見学会係



北上川源流見学会参加者募集

（参加者全員の名前を記入）③年齢④電話番号⑤北上川源流見学会参加希望とご記入の上、ご応募ください。

ほろわ 保呂羽浄水場を見学しませんか

保呂羽浄水場では、水道週間に併せ見学会を開催します。

皆さんが毎日飲んでいる水がどのように作られているのか、この機会に見学してみませんか。皆さんの見学をお待ちしています。ただし、見学する2日前までにご連絡ください。

- 日時 6月1日(水)～7日(火)
午前9時～午後3時まで(土日も開催)
- 場所 保呂羽浄水場(登米町寺池道場80番地1)
- 内容 浄水場施設見学、水質検査体験など
※見学者には記念品を差し上げます。
- 問い合わせ
登米市水道事業所浄水課
☎0220(52)2640

水道に関する作品募集

水道に対する理解を深め、水資源を大切にすることを高めるために、標語、作文などのコンテストを実施します。ふるってご応募ください。

作品	対象	題材	規格
標語	制限なし	水道に関するもの	はがき1枚に1点
作文	小学生		小学1～3年 800字以上
	中学生		小学4～6年 1,200字以上 中学生 1,600字以上
図画	小学生 中学生		画用紙4ツ切判 (54×38cm)
習字	小学生	低学年「みず」 高学年「水道週間」	半紙

【応募締切】平成17年6月24日(金)まで

【申し込み先】

〒987-0702 登米市登米町寺池辺室山27番地
登米市水道事業所 作品コンテスト係
☎0220(52)3313

上下水道料金が一括請求になりました

合併前は、水道料金と下水道使用料は別請求となっていました。合併後は一括請求となりました。請求額は合算額となり、納入期限や口座振替も同じ日となります。

口座振替の方は、毎月30日(土日祝日の場合は翌営業日)に指定の振替口座から引き落とすようになります。

【問い合わせ】

水道 水道事業所水道業務課
☎0220(52)3311
下水道 建設部下水道管理課
☎0220(34)2359

休日の窓口開設は日曜日のみとなります

水道事業所では、平日に料金の支払い手続きができない方のために、休日の支払窓口を開設していました。

3月からはコンビニエンスストアでの支払いも可能となり、5月1日からは毎週日曜日のみの開設となりました。



水道修理当番店

漏水を発見した場合は、速やかに水道事業所または修理当番業者にご連絡ください。

地区名	6月1日～15日	電話番号	6月16日～30日	電話番号
迫町	(有) 迫水道設備	0220(22)7577	(有) 菅長ホーム工器	0220(22)6876
中田町	渡辺商事	0220(34)6511	小野信商会	0220(34)2157
登米町・豊里町・津山町	東北興業(株)	0225(76)4966	(株) 明石工業	0225(76)4756
米山町・南方町	(有) 佐藤住宅設備	0220(55)2310	(株) 佐々木設備	0220(55)1511
	(株) 菅慶	0220(58)2653	(株) 東北コンストラクション	0220(58)2825
東和町	石割工業(株)	0220(45)2636	石割工業(株)	0220(45)2636
石越町	(株) 光和設備	0220(22)8583	(株) 光和設備	0220(22)8583

登米市のできごと
おしらせします！

TOPICS

ベスト8に市内7校が 勝ち進み、佐沼中が優勝

登米市誕生記念第46回北上水系 中学野球大会を開催



先取点を取るぞ！スクイズバントを試みる東和中野球部（1回戦東和中対歌津中）



力強く選手宣誓した熊谷主将（津山中）

第46回北上水系野球大会が津山町の河川運動場で5月14、15、21日の3日間にわたって開催されました。市内の中学校10校と前年度優勝校の若柳中、石巻市、本吉郡の北上川流域から選抜された計22校が白熱した試合を繰り広げました。

14日の開会式では、多くの来賓が出席する中、布施市長が「登米市となった年にふさわしい、元気あふれるゲームを期待します」とあいさつ。津山中の熊谷卓也主将が「中学生らしく、はつらつとプレーをすることを誓います」と力強く選手宣誓。第1試合前に、佐藤新光河北新報販売部長が投手、大沼軍司津山町野球協会長が捕手となり、布施市長がバッターで始球式が行われました。

試合は、ベスト8に市内7

校が勝ち進み、21日の決勝戦は佐沼中对中田中。1点を争う好ゲームを展開し、見事佐沼中が4対0で優勝しました。大会期間中は連日、各チームの家族の応援合戦が繰り広げられ、大いに盛り上がった大会となりました。



優勝した佐沼中野球部の選手たち

みんなに愛され入館者100万人

登米教育資料館で記念行事を開催



ドライブで訪れて思わぬ贈り物



百万人を祝してみんなで記念撮影

明治時代に建築された国の重要文化財「旧登米高等尋常小学校」（教育資料館）など5つの資料館の入館者数が5月5日に百万人を突破し、教育資料館で記念行事が催されました。

資料館は、教育資料館、警察資料館、懐古館、水沢県庁記念館、伝統芸能伝承館の5施設で、毎年多くの観光客が訪れています。

百万人目の入場者は、本吉町小泉小学校5年の今野桃子さん。両親と一緒に訪れました。

記念行事では、施設を管理する市の第3セクター「とよ

ま振興公社」の中澤弘社長が「観光で地域の活性化を進めたところ、現在は北海道や関西の方々にも観光に来ていただいています。あらためて感謝します」とあいさつ。口ひげを付け明治時代の校長をイメージした高橋洋館長が、記念品として地元特産品の油ふやコメなどを今野さんに贈りました。また、99万9990人目の入場者、斎藤美代子さん（福島県）、99万9995人目の鈴木栄喜さん（仙台市）にも記念品が手渡され、全員で記念撮影を行いました。

日常英会話はもう万全 石越で英会話教室を開催

5月10日、石越公民館で石越地区外国語指導助手ジェフリー・ルース先生（アメリカ）を講師に、英会話教室を開催しました。

この教室では、基本的な日常英会話を中心に勉強しますが、アメリカの文化や習慣などの紹介もあり、国際交流も兼ねた学習会となっています。

ジェフリー先生が英語で「ゴールデンウィークをどのように過ごしましたか」と質問すると、受講生一人ひとり

が休日の楽しい出来事を英語で答えました。また、海外で空港を利用する際に必要な英語を例題に、受講生同士で会話を練習する練習や日本人では難しい単語の発音練習をしました。

受講生は「この教室は、ジェフリー先生の教え方が上手で、日常使われる英会話を楽しみながら勉強できる貴重な時間。習得した英会話がどのくらい通用するか挑戦してみたい」と話していました。



英会話をマスターしようと真剣に勉強する受講生



もちつき体験コーナーに多くの家族連れが挑戦しました

5月3日、東和道の駅林館で「おいしいもの市」(東和道の駅農林産物出荷組合主催)が開催され、大勢の人でにぎわいました。

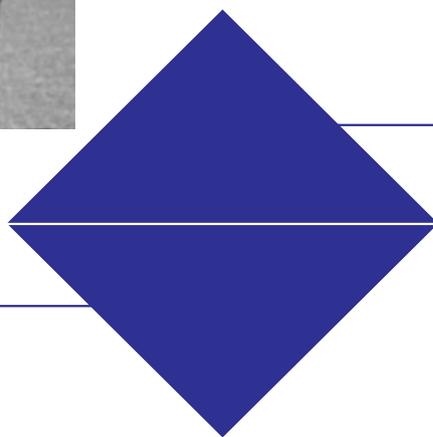
物販コーナーでは花や野菜などが並べられ、体験コーナーでは、もちつきや採れたての炭火焼きなどが無料で振る舞われました。会場には食欲をそそる香りが広がり、用意した草もちやしいたけは、瞬く間に無くなりました。

新鮮な地場産品を生かしたイベントに、訪れた人たちは満足して帰りました。

新鮮な春の味覚に大満足

東和道の駅でおいしいもの市開催

会場ではおいしい草もちが振る舞われました



木々あふれる公園へ期待を込めて

寺澤さんが桜と梅の木53本を寄贈



公園は桜と梅の木できれいに整備されました

4月28日、寺澤豊志さん(豊里町仲町)が、桜の木43本と梅の木10本を梅ノ木グリーンパーク(迫町佐沼)へ寄贈しました。

寺澤さんは「登米市誕生のお祝いと思い寄贈させていただきました。日ごろ、市内の公園には木が少ないと感じています。行政に頼るだけでなく、市民の皆さんで公園に記念樹などを植えて、市民が中心となった公園造りのきっかけになればうれしいです。市には、東京都などの先進地事例を参考にした美しい公園造りを進めてもらいたいですね」と寄贈のいきさつや今後の期待を語ってくれました。

美しい緑の贈り物があり、ありがとうございました。

栗駒山をバックに「木々あふれる公園を期待したいですね」と語る寺澤さん



スマトラ沖地震の復興支援に

ウジエスーパーが店頭募金を寄託



ウジエスーパー吉田取締役から目録を受け取る布施市長

5月12日、ウジエスーパーの吉田芳弘取締役総務部長が市役所を訪れ、昨年12月、20万人を越す死者・行方不明者を出したスマトラ沖地震の現地復興に役立ててもらおうと、日本赤十字社宮城県支部に店頭募金を寄託しました。

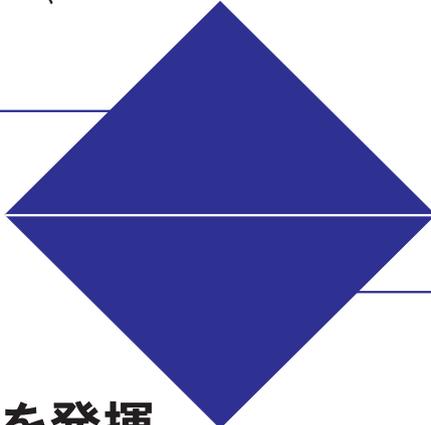
募金は県内33店舗で約1カ月間実施したところ、買い物客やウジエスーパー本部などから、総額21万6639円になりました。

吉田取締役は「新潟県中越地震のときも店頭募金を行い、お客様からたくさんのお善意をいただきました。今後も皆さ

んのお役に立てる活動をしていきます」と語りました。

目録を受け取った布施市長（日赤県支部登米市地区長）は「身近な店頭では、そのときしたいと思うことが素直にできる。また、寄付をするに従業員から「ありがとうございます」と声をかけられ、自分が出したことに喜びを感じる。募金は大切にお預かりします」と話しました。

集まった募金は義援金として、日本赤十字社を通じて、現地の復興支援などに役立てられます。



日ごろの練習成果を発揮

車椅子ゲートボール大会で3位入賞

5月7日に開催された第14回一関市長杯争奪車椅子ゲートボール東北大会で、宮城県脊髄損傷者協会ゲートボールクラブ（代表杉澤正記さん・米山町千貫）の皆さんが、日ごろの練習成果を発揮し見事3位入賞を果たしました。

クラブ員の構成は、市内はもとより栗原市などの各市町村から集まり活動している約30人の皆さんで、米山町の勤労者体育館で毎週火曜日（午前9時から午後4時）に練習しています。クラブ員の皆さんは、ゲートボール審判員の資格を持っているベテラン揃



これまでの栄光を手に



「せえの、それ！」通過してちょうだい

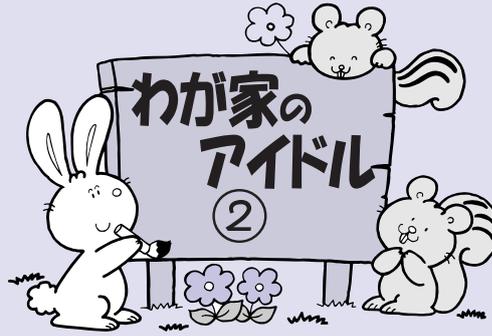
いで、年間を通して東北6県の至るところの大会に参加し好成績を残しています。

脊髄損傷者の生活における情報交換もしていますので、ゲートボールをしない方でも代表の杉澤さん（0220（55）1063）までご連絡ください。



及川 ^{りこ} 莉来ちゃん

(東和町・錦織第1区)
平成15年3月2日生まれ(2歳)
敏幸さんの長女



おばあちゃんに絵本を読んでもらいながら、お気に入りのプーさんの毛布でお昼寝する莉来ちゃん。アンパンマン体操や歌が上手で、水戸黄門のテーマソングも歌えます。最近は家族にトイレを教えるようになりました。

ブランコやすべり台遊びが大好きな夢叶くん。自宅の専用すべり台で、おねえちゃん、おにいちゃんと毎日仲良く遊んでいます。電話の受話器で「もしもし」遊びをするのが得意で、目を離すともんでも受話器に変えて電話ごっこをしています。



山口 ^{ゆな} 夢叶くん(石越町・駅前)

平成16年3月17日生まれ(1歳)
和之さんの次男



鎌田 ^{あみり} 明美里ちゃん(迫町・中江)

平成16年3月14日生まれ(1歳)
健二さんの次女

ミニーマウスとプリキュアが大好きな明美里ちゃん。両手を後ろにまわし、腰をまげて鳥さんのものまねで楽しそうに歩きます。また、高い所に登って「いないいないばあ」をするのが得意です。嫌いな食べ物が無い明美里ちゃん。大好物は、いちごとうどんです。

市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する方や情報を募集しています。

総務部総務課広報係まで
TEL 0220 (22) 2090
FAX 0220 (22) 9164
E-mail koho@city.tome.miyagi.jp

ぼくがわたしへの夢 ②

頼りがいのある保育士

幼いころから子どもたちとふれあうことが大好きだった大樹君。1年程前から、将来は保育士になりたいと強く思い始めたそうです。

「休日になると、仙台に住んでいる3歳のいとこがよく家に遊びにきます。いとこは、いっぱい遊んでほしいとずっと僕のそばから離れません。また、遊んでいるとき以外にも

僕のひざに座り込み、片時も離れないのですが、その姿や行動がとてもかわいいです。

小さい子どもと接すると、とても気持ちが和み、疲れも吹き飛びます」とやさしい笑顔で、大好きな子どものことを話してくれました。

現在、大樹君は津山中中学校のバレーボール部で、毎日部活動に励んでいます。市中

総体を目前にして、休日も強豪校との練習試合を行っています。今年のチームは、5月3日から開催された東北選抜交流大会で、見事3位入賞を果たすなど、中総体でも活躍が大いに期待されています。

「今は部活動で、中総体県大会優勝を目指して、チーム全員で頑張っています。部活動が終わったら、今まで以上に勉強して、将来は子どもたちから慕われる保育士になりたいです」と力強く将来の夢を語ってくれました。

(津山町・横山8区
渡辺公夫さん方)



だいき 渡辺 大樹君 (津山中3年生)

まちの若い衆 ②



たかひろ 三浦 崇弘さん (24歳)
中田町・川面

▼身長と血液型 180 ㍉でO型です。

▼現在は 東和町の米川郵便局に勤務して今年で3年目になります。主に郵便物とゆうパックスの配達をしていますので、バイクに乗っている姿を見かけたら声をかけてください。

▼自分の性格 まわりの人たちには、おとなしい性格とよくいわれますが、自分でもそう思っています。

▼休日は 車でドライブすることが多いです。見晴らしの良い山や川沿いを運転するのが好きで、特に鳴子方面に出かけます。

▼趣味は 音楽を聴くことです。特にハードロックが好き

で、暇さえあればコンサートに出かけます。最近では、エリッククラプトンやディープパープルのコンサートに行きました。

▼理想の女性像 明るくて社交的な女性が好きです。どちらかといえば年上の女性がいいですね。

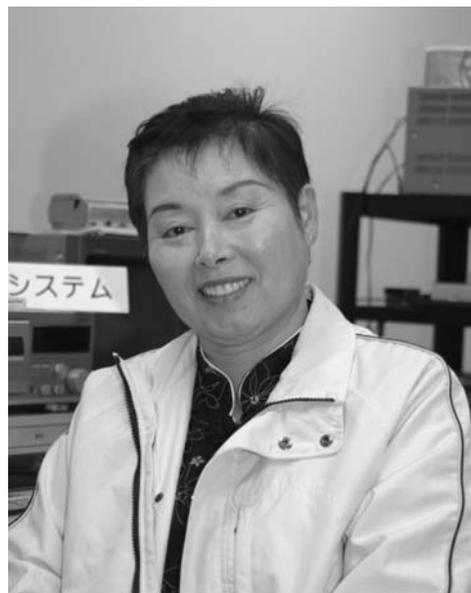
▼結婚は まだ考えていません。お金を貯めて、もう少し仕事ができるようになったら考えます。

▼今やってみたいこと 最近運動不足なので、高校時代にやっていたフエンシングをやりたいと思っています。

▼最後にひとこと 職場の皆さん、今後も引き続きご指導をお願いします。

クローズアップ ②

「声の広報」の魅力を声で伝える 「声の広報」ボランティア



迫町ぼらんていあ友の会
田口 浩子さん (57歳)
迫町・上沢

皆さん「声の広報」をご存知ですか。「声の広報」とは、目の不自由な方や希望者に無料で配布するため、広報とめの記事内容を朗読し、CDとカセットテープに録音したものです。「声の広報」を作っているのは、声の広報ボランティアの皆さんで、そのリーダーとして活躍しているのが田口浩子さんです。

「30年程前に交通事故で体が不自由になり、今まで多くの方々に助けを受けてきました。いつも助けを受ける側のわたしにできることを考えたとき、声を使ったボランティア

アをやろうと思い、軽い気持ちで始めました」と田口さんは「声の広報」を作ったきっかけを語ってくれました。この活動は、7年前から続いています。

声の広報作成の流れは、広報紙発行日にボランティアメンバーが集まり、担当パートを決め、声の録音作業に入ります。録音作業終了後、80分にまとめる編集作業を行い、最後に記事や季節に合うバックミュージックを入れ、毎月15日ころには完成します。

メンバーは現在15人（読み手、ダビング、郵送）で、作業は市の視聴覚センターで行っています。

「今まで声の広報を作ってきて、広報紙にはためになる情報や新しい発見がたくさんあると感じました。今後は、目が不自由な方以外にも声の広報を聞いてもらい、少しでも多くの市民に広報紙が読まればうれしいです。作業は大変ですが、毎月楽しみに待っている方がいるので、これからもメンバーみんなで続けていきたい」と今後の抱負を話す表情には、広報紙に対する愛情を感じ取れました。

「声の広報」のボランティアに興味のある方は、迫町ボランティアセンターまでご連絡ください。

☎0220(22)2144

文芸コーナー

短歌

九万の 登米市帆を揚げ威勢良く
輝やく笑顔 強く漕ぎ出す
吉田 まさよ(迫)

萌えいずる 山に心をうばわれる
年老いて知る 故郷の山
佐々木みよ子(中田)

昇る日は 沼を満たして輝けり
登米市誕生を 迎えし朝
佐々木せい子(迫)

湯も水も 溢るるばかり満ち足らふ
現世の幸を 神に感謝す
菊地 ヤイ(中田)

新らしき 市のスタートに純白の
春雪のペールに 朝煌きて
丸山 米子(東和)

野辺に咲く 菜の花摘みて したしにし
春の香りに 舌包みしす
亀掛川洋子(東和)

北帰行 終りし池に 鳶三羽
日毎飛び来て 餌を漁る
千葉 秀雄(南方)

高館にて 貞任の鞍に 出合いたり
心さわぎて 北上の川を見る
佐藤 美穂子(石越)

俳句

風薫る 市の身となりて 衿正す
千葉かつ子(中田)

産に 新市誕生し 虹の橋
高橋 一男(中田)



代表 鈴木 隆彦^{たかひこ}さん
 (登米町・三日町)
 連絡先 090 (7791) 8920

サークル紹介 ②

登米気功倶楽部

「8年前に、北京中医薬大学日本分校で気功を学び、自分が学んだことを人に教えてみたい」と思い、6年前から教室を開きました」と語る鈴木さん。気功倶楽部は、毎週金曜日の午後7時30分から午後9時まで、登米総合体育館「蔵ジウム」で活動しています。現在会員は8名ですが、迫町や中田町など各地区での活動も行っています。

気功は、中国の伝統的な健康体操で、ゆったりとした呼吸とゆるやかな動作が特徴です。高齢者の方でも無理なくでき、腹式呼吸を使うことなどから、体全体が引き締まるなど、ダイエット効果も期待されています。女性の愛好者も年々増えており、場所を選



気功はダイエット効果も期待されています

ばず、誰でも、どこでもできる体操です。「機会があれば、これからの未来を担う子どもたちにも気功を教えていきたい。気功を通じて子どもたちの心にとりを与えられたら」と今後の夢を語ってくれました。4月から9月には月1回、「早起気功」を行っています。気功体験や各地区での出前講座も行います。コミュニケーションを図りながら、運動不足を解消したい方、年齢を問わずどなたでも参加できます。鈴木さんまでもお気軽にご相談ください。

蒲公英を 乱れ花火に踏みしだく 鈴木 巖優(登米)

雨降りて 六月恋の 花を見る 畠山 保治(東和)

花見の子 帰りし後の 疲れかな 春日 悦子(東和)

昔日や 父母耕やせし 山の畑 二木ゆき子(東和)

耕人の 二字彫り深く 開拓碑 及川 寛志(東和)

乳母車 押す曾祖母や かたかがり 佐々木 振作(南方)

田植え終え かつこうの声高らかに 佐々木ちよ子(南方)

日かげりや 杖つく姿 いじらしき 伊藤 鉄郎(南方)

水無月の老いの集まり はなやかに 佐々木艶子(南方)

こうこうと 水の流れる花しようぶ 佐々木キヨ子(南方)

寒岩の川面にうつる 狢鼻溪 高橋 福(南方)

寒椿 一輪散りて かなしけれ 伊藤 千好(南方)

※応募者多数のため抽選で掲載しました。ご了承ください。

●●文芸作品募集●●

俳句、短歌、川柳いずれか1カ月1作品。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入して応募ください(作品には必ず読みがなを付けてください)。応募者多数の場合は抽選での掲載になります。

【あて先】〒987-0511
 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
 登米市総務部総務課広報係
 TEL 0220 (22) 2090
 FAX 0220 (22) 9164
 E-mail koho@city.tome.miyagi.jp

お知らせの問い合わせ先

登米市役所	☎0220 (22) 2111	迫総合支所	☎0220 (22) 2213
登米総合支所	☎0220 (52) 2111	東和総合支所	☎0220 (53) 4111
中田総合支所	☎0220 (34) 2311	豊里総合支所	☎0225 (76) 4111
米山総合支所	☎0220 (55) 2111	石越総合支所	☎0228 (34) 2111
南方総合支所	☎0220 (58) 2111	津山総合支所	☎0225 (68) 3111

Information

図書館文学散歩参加者募集

仙台文学館を訪ね、「与謝野寛・晶子展」を見学し、市民読書人との交流をしてみませんか。

【日時】 6月29日（水）

午前8時45分（市役所前集合）～午後5時（解散）

【見学先】 仙台市文学館

【対象】 一般（市内在住の方）

【定員】 32人（定員になり次第締め切ります）

【参加費】 3,800円（昼食代など）

【申込締切】 6月11日（土）

【問い合わせ】 迫図書館

☎0220 (22) 9820

「登米市内の縄文時代遺跡」講演会開催

歴史博物館では、7月から始まる「一発掘された登米市一坂戸遺跡発掘調査成果展」と併せて講演会を開催します。講演の内容は、平成15年に発掘した迫町新田地区・坂戸遺跡の調査から、市内の縄文時代遺跡についてです。

【日時】 7月16日（土） 午後1時30分～

【講師】 小野寺智哉学芸員

【応募締切】 7月9日（土）

【定員】 30人（定員になり次第締め切ります）

【問い合わせ】 歴史博物館

☎0220 (21) 5411

◇おわびと訂正

くらしの便利帳に誤りがありました。おわびして訂正いたします。

28ページ・障害者福祉

心身障害者医療費助成

【対象者】

①身体障害者手帳1・2級および3級（内部障害のみ）または療育手帳Aをお持ちの方

②特別児童扶養手当の障害程度が1級に該当する方

【問い合わせ】 市民生活部保険医療課

☎0220 (58) 2166

高齢者等肉用牛貸付事業・後継者等肉用牛貸付事業を行います

◆高齢者等肉用牛貸付事業

肉用牛資源確保を図るとともに、高齢者の福祉向上に資するため、市が繁殖素牛を購入し畜産農家に5年間貸し付けを行う事業です。

【貸付対象者】 農業を行っている満60歳以上の方

【貸付頭数】 2頭まで

【申込締切】 6月20日（月）必着

◆後継者等肉用牛貸付事業

肉用牛資源確保・飼養管理技術の向上を図るため、市が繁殖素牛を購入し畜産農家に5年間貸し付けを行う事業です。

【貸付対象者】 ①後継者②婦人

【貸付頭数】 2頭まで

【申込締切】 6月20日（月）必着

【申し込み】 各総合支所産業建設課

※支所備え付けの申請用紙に記入してください（印鑑必要）。

【問い合わせ】 産業経済部畜産課畜産振興係

☎0220 (34) 2706



登米市のデータ

平成17年4月末の
人口・世帯数

地区名	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,092	10,844	11,593	22,437
登米	1,833	2,771	3,093	5,864
東和	2,606	4,064	4,230	8,294
中田	4,515	8,226	8,708	16,934
豊里	1,978	3,555	3,742	7,297
米山	2,811	5,362	5,619	10,981
石越	1,587	2,945	3,066	6,011
南方	2,442	4,534	4,865	9,399
津山	1,233	2,042	2,159	4,201
合計	26,097	44,343	47,075	91,418

登米市からの お知らせ

児童手当の現況届は6月中旬

現在児童手当を受けている方は、6月中旬に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。

この届けは、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

【必要なもの】 ①印鑑②受給者本人の健康保険被保険者証の写しなど③平成17年度分の児童手当用所得証明書（平成16年中の所得）④支給要件児童が他市町村に住所を有する場合は、児童の属する世帯全員の住民票の写し。

※現況届の提出がない場合、6月分以降の児童手当の支払いを受けることができなくなる場合がありますのでご注意ください。

会 場	日 程
迫総合支所	6月21日（火）～24日（金）
登米総合支所	6月22日（水）～23日（木）
東和総合支所	6月21日（火）～23日（木）
中田総合支所	6月20日（月）～24日（金）
豊里総合支所	6月21日（火）～23日（木）
米山総合支所	6月21日（火）～22日（水）
石越総合支所	6月28日（火）～29日（水）
南方総合支所	6月21日（火）～22日（水）
津山総合支所	6月21日（火）～23日（木）

【問い合わせ】 各総合支所市民福祉課または、福祉事務所社会福祉課児童福祉係
☎0220 (58) 5551

🐶 育てられない犬・猫引き取り日

◇ 6月9日（木）

登米・豊里・米山・南方・津山

◇ 6月23日（木）

迫・東和・中田・石越

午前9時30分までに、各総合支所市民福祉課市民係で手続きをしてください。

なお、印鑑と鑑札（犬の場合）が必要になりますので、忘れずに持参してください。

詳しくは、各総合支所市民福祉課へお問い合わせください。

農業委員会委員選挙は7月24日投票

選挙管理委員会では、合併に伴う農業委員会委員一般選挙（定数40人）の日程を次のとおり決定しました。

【告示】 7月17日（日）

【投票日】 7月24日（日）

選挙区	委員定数	選挙区	委員定数
迫選挙区	5	豊里選挙区	4
登米・津山選挙区	3	米山選挙区	8
東和選挙区	3	石越選挙区	3
中田選挙区	9	南方選挙区	5

【問い合わせ】 選挙管理委員会

☎0220 (22) 2198

登米市消費者講座受講生募集

安心・安全な消費生活の実現を目指し、消費に関する学習を通して交流を図りながら、豊かな市民生活を送ることを目的として開催します。

【内容】 講話、議会傍聴、移動研修（7月～12月に5回開催）

【募集締切】 6月15日（水）

【定員】 100人（定員になり次第締め切ります）

【受講料】 無料（移動研修時のみ昼食代）

【申し込み】 産業経済部商工観光課商工振興係

☎0220 (34) 2734

おはなし会開催

迫図書館では、図書館ボランティア（だっこラッコの会）によるおはなし会を実施しています。

幼児・児童を対象に、絵本の読み聞かせを通して、親子のふれあいの場をつくる会です。

【日時】 6月4日（土）・18日（土）

午前10時30分～

【場所】 迫図書館2階研修室

【問い合わせ】 迫図書館

☎0220 (22) 9820

Information

第54回登米芭蕉祭俳句大会開催

俳人「松尾芭蕉」が「奥の細道」の旅で、松島から平泉へ向かう途中、登米に一宿したのを記念して昭和27年から開催しています。

【日時】 6月26日(日) 午前9時受付

午前11時～午後2時

※9時に席題発表、11時まで投句

※当日は瀬峰駅から送迎バスがでます(要予約)。

【投句料】 1,000円(3句1組) / 小・中・高校生
無料

【場所】 登米公民館

【問い合わせ】 登米公民館

☎0220(52)2316

伊豆沼・内沼 自然フォトコンテスト作品展示会

伊豆沼、内沼周辺の豊かな自然を四季折々の姿で表現しています。

【日時】 6月30日(木)まで

午前9時～午後4時30分

【休館日】 毎週月曜日

【場所】 登米市サンクチュアリセンター

【入館料】 無料

【問い合わせ】

登米市サンクチュアリセンター

☎0220(28)3111

6月は「土砂災害防止月間」です

雨が多いこの時期は、土砂災害が多発する季節です。

土砂災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。がけ崩れの恐れのある場所では、特に注意し普段から備えておくことが大切です。

こんな時は特に注意してください

★斜面から急に水が吹き出てきた

★斜面に亀裂が生じた

★石垣や擁壁にずれや亀裂が生じた

表彰おめでとうございます

長年の人権擁護活動の功績により次の方々が表彰されました。

法務省人権擁護局長表彰

伊 澤 忠 一さん(豊里町)

小 野 義 夫さん(東和町)

全国人権擁護委員連合会長表彰

太 布 磯 雄さん(迫町)

鈴 木 和 夫さん(登米町)

仙台法務局長感謝状

千 葉 節 子さん(中田町)

岡 崎 勲さん(米山町)

室内楽交響曲演奏会開催

石ノ森章太郎ふるさと記念館では、東北大学交響楽団OBと木の家合奏団有志による交響曲の演奏会を開催します。

【日時】 6月11日(土) 午後7時～

【定員】 70人(定員になり次第締め切ります)

【申し込み】 直接または電話予約

【問い合わせ】 石ノ森章太郎ふるさと記念館

☎0220(35)1099

キリシタンの里まつり

ふるさと芸能や物産品の販売、魚のつかみ取りなど盛りだくさんのイベントが開催されます。

【日時】 6月5日(日) 午前10時～

【場所】 米川綱木地区(綱木公園およびその周辺)

【問い合わせ】 東和総合支所総務課

☎0220(53)4111

今月の納税

市県民税 1期

納期限は6月30日(木)です。

忘れずに納めましょう

年金だより

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金保険料の納め忘れがあると、老齢基礎年金が減額されたり、受け取れなくなる場合があります。また、万一の事故や病気のとときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れなくなる場合があります。国民年金保険料の納め忘れがないか、もう一度お確かめください。

Q 今年度の保険料はいくらですか？
A 月額1万3580円です。

Q 保険料はどうやって納めるのですか？
A 社会保険庁から送付される納付書で、銀行や郵便局、コンビニエンスストア、社会保険事務所などで納められます。

Q 保険料は何年納めるのですか？
A 日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の方全員が加入し、40年間保険料を納

めまします。

めまします。

Q 保険料の時効はいつ？

A 保険料は納付期限（毎月翌月末）から2年を過ぎると納めることができなくなります。

Q 保険料を納めなくても他人には関係ないのでは？

A 現役世代の納めた保険料で、高齢者世代や障害を負った方、一家の働き手を失った方の生活を支えています。このため、保険料を支払わないことは、社会連帯の輪の中で義務を果たしていないこととなります。

国民年金の保険料の納付を確認します

大事な年金権が失われないよう、宮城社会保険事務局・社会保険事務所では次のような案内を行っています。

【電話による納付の案内】

社会保険事務所の職員や国が委託した業者が平日だけでなく、土・日曜日や夜間にも電話による納付の案内を行っています。これは、納付期限までに納付の確認ができた方に対しての「納め忘れの期間のお知らせ」です。その際に、個人情報（家族の勤務先や口座番号など）をお聞きすることはありません。

【戸別訪問】

身分証明書を携帯した職員が、直接皆さんの自宅に伺って、制度の案内や届け出の相談、保険料の納付をお願いします。

【個人情報の収集にご用心】

最近、社会保険事務所の職員を装い、自宅に電話して家族の勤務先の名称、所在地、電話番号などを聞きだすといった、個人情報収集が行われています。「電話による納付の案内」では、個人情報を聞きだすということはしません。社会保険を名乗る不審者が現れた場合は、その場で即答せず、お近くの社会保険事務所へご確認ください。

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎0229 (23) 1200
市民生活部市民課市民係
☎0220 (58) 2188

登米町

森舞台ふれあいコンサート

新緑を満喫しながら、歴史のまちに響く言葉と音のハーモニーを楽しんでみませんか。

第1部 ～かたりの世界～

登米町出身フリーアナウンサー渡辺祥子さんによる語り

第2部 ～森のコンサート～

【日時】6月25日（土）午後3時開演

【会場】伝統芸能伝承館「森舞台」

【入場料】大人2,000円、高校生1,000円、小中学生500円

【予約・問い合わせ】とよま観光物産センター

「遠山之里」☎0220 (52) 5566



栗和町

光と風のハーブコンサート

初夏の光と風を体を感じながら、ハーブの音色に耳を傾け、ひとときを楽しんでみませんか。

～エンジェルハーブ演奏～

【日時】6月19日（日）午後2時開演

（庭園開放：午前10時～午後4時）

【会場】不老仙館

【入場料】800円（お茶、お菓子付き）

【問い合わせ】

米谷を楽しむ会 阿部 ☎0220 (42) 2304

E-mail: ayoshi@lily.ocn.ne.jp



暮らしの情報

Tome city
Information

募 集

第3回「歌と踊りの祭典」 ボランティア出演者募集

ボランティアひまわりの会（代表及川圭助さん）では、平成18年5月に水の里ホールを会場に「第3回歌と踊りの祭典」を開催予定。ボランティア出演者を募集しています。
この祭典は、障害者とその

家族を励ますことを目的として開催するものです。昨年も多くボランティアの方々による得意の歌や踊りが披露され、約700人が観覧。入場料は、登米地方社会福祉協議会に寄付されています。趣旨に賛同していただける方のご協力をお願いします。

【募集内容】歌や踊りをボランティアで出演していただける方。なお、踊りは団体で10組とします。

【申込期限】9月末日まで

【申し込み・問い合わせ】

ボランティアひまわりの会
☎0220(58)2414
携帯080(5572)156(及川)

豊里柔道クラブ会員募集

柔道を通して楽しく運動しながら礼儀を学びます。誰でも随時入会できます。

【対象】年齢、性別問わず、どなたでも入会可能

【申込期間】平日午前8時30分～午後5時15分まで
年中申し込み可能

【練習場所】豊里体育センター

【申し込み・問い合わせ】
豊里公民館
☎0225(76)2237



みやぎ県民大学「高等学校等開放講座」受講生募集

楽しみながらデジタルカメラやカメラ付き携帯電話で撮影した写真を加工・整理し、アルバムなどを作成します。

【対象】小学校教育年以上の県民（小学生は親子同伴）

【日時】7月30日(土)・31日(日)、8月6日(土)・7日(日)

午後1時30分～4時30分

【会場】米谷工業高等学校コン

ピューター室

【募集人員】20人（先着順）

【申し込み】6月10日(金)～7月8日(金)まで電話

【受付時間】平日のみ。午前9時～正午、午後1時～4時

【問い合わせ】
米谷工業高等学校
☎0220(42)2170

税務職員を募集します

仙台国税局では、職員を募集します。

【受験資格】
昭和60年4月2日～昭和63年4月1日生まれの人

【受付期間】
6月21日(火)～28日(火)

【問い合わせ】
佐沼税務署総務課
☎0220(22)2501
仙台国税局人事第二課
☎022(263)1111
人事院東北事務局
☎022(221)2022

「みやぎの福祉を考える」 登米地域塾」塾生募集

県民の皆さんの声を地域福祉に生かすため、登米保健福祉事務所では「地域塾」を開催します。

【対象】登米市在住で、保健・医療などに関心があり、熱意を持っている方

【内容】「障害者の地域生活を支援するためには」をテーマに活動します。

【活動期間】平成18年3月まで

【募集人員】15人（応募者多数の場合は選考となります）

【応募方法・期限】6月24日(金)まで封書で住所、氏名、年齢、職業、電話番号と保健・医療などに関する意見や期待を書いて応募ください。

【応募・問い合わせ】
〒987-0511
登米市迫町佐沼西佐沼150番地5 宮城県登米保健福祉事務所企画班
☎0220(22)6115

放送大学学生募集 (10月入学)

文部科学省・総務省所管の通信制大学で、スカイパーフェクトVを使い授業を行っています。

【募集学生の種類】

①全科履修生
②「教養学部」
③科目履修生
④修士科目生
⑤修士選科生

【応募資格】①④⑤は満18歳以上、②③は満15歳以上

【受付期間】 6月15日（水）

～8月31日（水）

【資料請求・問い合わせ】

放送大学宮城学習センター

〒0222（224）0651

お知らせ

県民健康調査を実施します

宮城県では、「みやぎ21健康プラン」を策定し、県民の皆さんの健康づくりを進めています。6月下旬には、プランの達成状況を把握するため、県民健康調査を実施します。今回の調査では、登米市米山町が対象で、対象世帯には調査票が郵送され、調査員が回収に伺います。調査対象となられた皆さんはご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】

宮城県登米保健福祉事務所

〒02220（22）6117

入国警備官採用試験実施

仙台入国管理局では、次のとおり職員採用試験を実施します。

【受験資格】

昭和57年4月2日～昭和63

年4月1日生まれの人の

【受付期間】 7月19日（火）

～8月2日（火）

【問い合わせ】

仙台入国管理局

〒0222（256）6076

事業主の皆さんへ

求人募集のお願い

新規中学校・高等学校卒業者を対象とする求人申し込みを始めます。

【対象】平成18年3月新規学校卒業生

【受付開始】 6月20日（月）

【問い合わせ】

ハローワーク 迫

〒02220（22）8609

交通事故被害者

救済制度のお知らせ

自動車事故で重度の後遺症が残った方や亡くなられた方のご家族を救済するため、次のような制度があります。

◇交通遺児等育成金制度

【貸付金額】一時金15万5千円、月額2万円

【貸付要件】保護者の市民税が非課税または均等割のみ課税の場合など

【対象者】0歳～中学3年生までのお子さん

【返還方法】20年以内の均等払い（中学卒業後、高校・大学へ進学する場合は返還猶予があります）

◇介護料支給制度

【支給資格】自動車事故が原因で脳脊髄または胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害があるため、常時または随時介護を必要とする方

【支給額】月額2万9290円～13万6880円（障害の程度により介護に要する費用に応じて支給）

【問い合わせ】

自動車事故対策機構 仙台主管支所

〒0222（262）6790

税務署からののお知らせ

これまで津山町の管轄は「気仙沼税務署」でしたが、平成17年7月1日以降は「佐沼税務署」の管轄に変更となります。

【問い合わせ】

佐沼税務署

〒02220（22）2501

気仙沼税務署

〒02226（22）6780

裁判所からののお知らせ

6月の広報テーマは「利用

しやすくなった民事執行手続」と「養育費について」です。詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

【URL】

<http://www.courts.go.jp/>

【問い合わせ】

仙台地方裁判所

〒0222（222）6111

総務省からののお知らせ

6月1日から10日は「電波利用保護週間」です。不法電波はわたしたちの暮らしや社会の迷惑です。「不法無線局」を無くし、正しく電波を使いましょう。

【問い合わせ】

総務省東北総合通信局

〒0222（221）0641



社会保険相談所開設

古川社会保険事務所では、健康保険、国民年金保険など社会保険全般について、皆さんの相談に応じます。

【日時】 6月22日（水）

午前9時10分～正午

午後1時～午後3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

〒02229（23）12000

「走る県政教室」最先端の農・畜産技術をみよう

県の施設などをバスで見学し、県政に対する理解と関心を深めてもらうイベントです。

【対象】 20歳以上の県民で、個人または3人以内のグループ（募集定員29人）

【日時】 7月1日（金）

午前8時40分集合、午後4時10分解散（雨天決行）

【集合場所】 登米合同庁舎1階 県民の部屋

【視察場所】 県農業試験場（古川市） ↓ やくらい土産センター（加美町） ↓ 県畜産試験場（岩出山町）

【参加費】 無料（昼食は持参してください）

【申込方法・期限】 ハガキまたは電話で6月20日（月）まで（必着）

【申し込み・問い合わせ】

〒98710511

登米市迫町佐沼字西佐沼150番地5 宮城県登米地方振興事務所「県民サービスセンター」

〒02220（22）6111

Jun.2005

催

し・講座

第22回ムシ歯予防 青空キャンペーン実施

6月4日から歯の衛生週間が始まります。歯科医師会では毎年恒例の青空キャンペーンを開催します。

【日時】 6月4日(土)

午後2時～4時30分

【場所】 ヨークベニマル佐沼店前

【内容】 歯科健診・相談、歯みがき指導、フッ素洗口指導、体験コーナー、紙芝居

【問い合わせ】

よねやま病院歯科

☎0220(55)2011

石森高市を開催します

30数年ぶりに復活し、3回目となる高市(互市)です。

【日時】 6月18日(土)～

19日(日)

午前9時30分～4時

【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館駐車場

【イベント】 子どもみこしパレード、チャリティーバザー、

風船パフォーマンスなど

【問い合わせ】

石森ふれあいセンター

☎0220(34)2341

登米祝祭劇場イベント情報

登米市迫町佐沼字光ヶ丘30
☎0220(22)0111

音楽の魅力を伝えよう ～出前演奏者を募集～

登米祝祭劇場では、学校や福祉施設などを訪問してワークショップやミニコンサートを開く"出前"演奏＝アウトリーチ事業を実施いたします。生演奏に触れる機会を提供することで、音楽の楽しさを伝えていきます。アウトリーチ事業に賛同いただき、音楽演奏をしていただける個人・団体を募集します。

【応募条件】 音楽活動をしている個人・団体で、登米市に在住または勤務していること

【演奏会場】 登米市内の小・中学校、福祉施設など

【開催時期】 平成17年9月～11月

【演奏時間】 40分～60分程度

【募集締切】 平成17年6月30日

(演奏会場・開催時期は募集締め切り後に調整します)



6月のイベントカレンダー

月日	曜日	催し物	ホール	開演時間	入場方法	問い合わせ
1～30	水～木	鈴木くみ子 パッチワーク展	蓮 房	10:00	無料	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
3～4	金～土	劇団どんちょうの会 第34回公演 「広くてすてきな宇宙じゃないか」	小ホール	3日 20:00 4日 13:30 19:30	前売1,000円	劇団どんちょうの会 ☎0220(34)2338 (三浦)
4	土	とめ舞踊フェスティバル2005	大ホール	10:00	1,500円	登米市舞踊団体連絡協議会 ☎0220(22)0111
5	日	登米市誕生「和太鼓フェスティバル」	大ホール	14:00	一般前売1,500円 子供前売 500円	和太鼓フェスティバルINとめ ☎0220(55)2514 (鈴木)
9	木	ご協力者様 感謝の集い(木下あきら歌謡ショー)	大ホール	19:00	招待券	日本生命豊里営業所 ☎0225(76)0794
10～11	金～土	榎シャルム展示会	小ホール	10:00	招待券	榎シャルム ☎028(621)2040
11	土	映画会「クレヨンしんちゃん」	大ホール	10:00 13:00 15:00	900円	(有)オカダプランニング ☎0225(22)0934
12	日	佐藤寛一芸能生活四十周年公演	大ホール	10:00	前売 2,000円	民謡寛謡会 ☎0220(58)2529 (佐藤)
15	水	えほん・おもちゃであそぼう!!ふれあいひろば	小ホール	10:00	1家族 300円	学校法人 さくら学園 ☎0220(34)2255
22～24	水～金	きもの夢の会	小ホール	10:00	無料	榎半田繊維 ☎022(222)0829
25～26	土～日	きもの華摘展示会	小ホール	25日 14:00 26日 10:00	無料	榎華摘 ☎024(934)4815
26	日	みちのくカラオケ大会	大ホール	10:00	無料	佐々木 久雄 ☎090(7078)2761

7月のイベントカレンダー

月日	曜日	催し物	ホール	開演時間	入場方法	問い合わせ
1～31	金～日	ふしぎな花俱樂部(押し花展)	蓮 房	10:00	無料	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
2	土	第8回JAみやぎ登米健康まつり	大ホール	10:00	無料	JAみやぎ登米 ☎0220(22)8211
3	日	佐沼高校吹奏楽部 第40回定期演奏会	大ホール	14:00	無料	宮城県佐沼高等学校 ☎0220(22)2022

健康 & 福祉

3原則を守って食中毒を防ぎましょう!

梅雨の季節から暑い夏がやってくると食中毒の危険性が高くなります。

食中毒の原因はさまざまですが、ほとんどが細菌によって起こります。細菌は、身の回りのあらゆるところに存在しますので、毎日の生活の中で予防を心がける必要があります。

食中毒を防ぐポイント!

①菌をつけない

- ・調理前には、石けんで必ず手を洗う
- ・調理器具は洗剤で洗い、さらに流水で洗い流し、よく汚れを落として使う

②菌を増やさない

- ・冷蔵庫は10℃以下に保つ
- ・調理後はすぐ食べる

③菌を殺す

- ・食品は中までしっかり加熱する
(O157は、食品の中心部が75℃以上で1分間以上加熱すると死滅します)

食中毒かな、と思ったら・・・

自分で判断せず、すぐに医療機関で受診しましょう。

6月の休日当番医・健康相談日

休日急患当番医 ☎0220 (22) 2084 (医師会)			
6/5(日)	米川診療所	東和町	☎0220 (45) 2301
12(日)	おおともクリニック	津山町	☎0225 (68) 3210
19(日)	三浦消化器内科	中田町	☎0220 (34) 3611
26(日)	沼倉小児科医院	迫町	☎0220 (22) 6100
7/3(日)	大坂医院	中田町	☎0220 (34) 6625
診療時間 9:00~17:00			
休日・夜間診療案内 ☎0229 (24) 2267 (24時間)			

登米保健福祉事務所 ☎0220 (22) 6155		
6/14(火)	引きこもり・思春期専門相談	☎0220 (22) 6118
6/15(水)	アルコール家族教室	☎0220 (22) 6118
6/16(木)	認知症専門相談	☎0220 (22) 6117
随時	エイズ相談	☎0220 (22) 6119
※予約が必要です。		
※日程など変更する場合がありますので、予約の際電話で確認ください。		

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



日時	実施場所	受付時間	献血種類
6月14日(火)	JAみやぎ登米本店	10:00~13:00	全血
6月14日(火)	宮城県登米合同庁舎	14:30~16:30	全血
6月20日(月)	登米保健センター	10:00~14:00 15:30~17:30	全血
【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 ☎0220 (58) 2116			

幼児歯科健診が始まります

むし歯は「ものがかめない」「痛い」だけではなく、心と体の発育にも大きく影響します。

登米市では、すこやかなお子さんの健康づくりの一環として幼児歯科健診を実施します。健診では、診察、歯みがき指導に加え食事や育児などについてのアドバイスや相談も受け付けています。

むし歯や歯周病の歯科疾患は歯みがき習慣、食習慣、生活リズムなどが大きく関わっています。生活習慣を整え、お子さんの健康を守ってあげましょう。

【2歳児歯科健診】

保健センターなどで実施する集団健診です。

対象月齢などはお住まいの各総合支所で発行している「健康カレンダー」で確認してください。

【2歳6カ月児・3歳児歯科健診】

市内すべての歯医者さん(病院)で受けられます。

2歳6カ月に達する月、3歳に達する月に受けることができますが、予約制になりますので、ご希望の歯医者さんに予約をして受診してください。

受け付けの際は、各総合支所で配布する受診券を持参してください。

健診とフッ素塗布(希望者)は無料ですがそれ以外の処置は有料になります。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 ☎0220 (58) 2116



6月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫 迫保健センター ☎0220 (22) 5554			登米 登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054			東和 東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112		
6月			6月			6月		
6(月)	離乳食・栄養相談、子育て支援保健センター開放日	9:30~12:00	1(水)	わいわい広場、健康相談(栄養相談)	10:00~11:30	13(月)	総合健康相談	9:30~16:00
			22(水)	わいわい広場	10:00~11:30	15(水)	離乳食教室	10:00~10:15
9(木)	離乳食教室	8:30~9:30				16(木)	胃がん検診(未検者)	6:30~8:00
29(水)	2歳児歯科健診	8:30~13:15				22(水)	2歳児歯科健診	13:00~13:10
						23(木)	こころの相談	13:30~16:00
中田 中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2313			豊里 豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113			米山 米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112		
6月			6月			6月		
5/23(金)~6/17(金)	総合検診(結核、肺がん、胃がん、基本(20歳含)、骨粗、肝炎ウイルス)	6:30~10:00	3(金)	何でも健康相談 こころの相談室	9:30~11:30 13:15~17:00	6(月)	健康相談	9:00~12:00
22(水)	離乳食教室	13:00~13:10	12(日)	総合検診(基本(20歳含)、大腸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス)	7:00~9:00	13(月)~24(金)	総合検診(結核、肺がん、胃がん、基本(20歳含)、肝炎ウイルス、前立腺がん)	7:30~9:30
23(木)	幼児歯科健診	13:00~13:10	23(木)	離乳食相談	9:45~10:00	30(木)	転倒予防いきいき定例会	9:15~9:30
28(火)	基本健診事後指導会(心電図有所見者)	9:15~9:30	26(日)	総合検診(基本、大腸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス)	7:00~9:00			
	基本健診事後指導会(血糖値有所見者)	13:15~13:30		毎週月・木曜日 子育てサロン	9:30~12:00			
						7月		
						5(火)	離乳食教室	9:00~9:45
石越 石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112			南方 南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113			津山 津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011		
6月			6月			6月		
7(火)	離乳食教室	9:30~9:45	16(木)	子育て相談	10:00~16:00	1(水)	幼児歯科健診	12:45~13:00
9(木)	認知症・心の相談	10:00~15:00	23(木)	こころと体の相談室	10:00~16:00	15(水)	まめつこ広場	9:30~10:00
13(月)	総合相談	9:30~16:30				20(月)	健康相談(フィットネス)	9:00~16:00
16(木)	第1脳刺激訓練教室	9:30~11:30	7月			21(火)	心の健康相談	9:30~11:30
18(土)~19(日)	大腸がん検診	自宅で採便	6(水)	離乳食教室	9:00~9:15	29(水)	離乳食教室	9:30~9:45
23(木)	2歳児歯科健診	9:30~9:45						
30(木)	第1脳刺激訓練教室	9:30~11:30						

◇乳幼児健診は各ブロックごとに行います。

※時間は受付時間

健診名 ブロック	乳児健診	1歳6カ月児健診	3歳児健診
①迫	8日(水) 8:30~13:00 迫保健センター	22日(水) 8:30~13:00 迫保健センター	15日(水) 8:30~13:00 迫保健センター
②東和・中田・石越	9日(木) 13:00~13:10 中田保健福祉会館	8日(水) 12:30~12:45 中田保健福祉会館	10日(金) 12:30~12:45 中田保健福祉会館
③米山・南方	30日(木) 12:30~12:45 南方保健センター	9日(木) 12:30~12:45 南方保健センター	28日(火) 12:45~13:00 米山総合福祉センター
④登米・豊里・津山	16日(木) 13:15~13:30 津山ふれあいセンター	8日(水) 13:00~13:15 登米保健センター	28日(火) 13:00~13:15 豊里健康管理センター

母子健康手帳の交付

毎週月曜日 8:30~11:30

各総合支所市民福祉課保健係で交付します。

※月曜日以外においての際は、事前にご連絡ください。

- ・検診は指定された場所で受けてください。
- ・不明な点がございましたら、お住まいの各総合支所市民福祉課保健係までお問い合わせください。



渡辺ひなのちゃん
(迫町萩洗・浩伸さん)



阿部 悠生くん
(迫町中江・智さん)



芳賀 康介くん
(迫町平柳・英忠さん)



佐藤 麻衣ちゃん
(迫町内町・周さん)



水間 巧大くん
(迫町光ヶ丘東・純一さん)



伊藤ひとみちゃん
(迫町三方島・正美さん)



加賀山 智くん
(迫町光ヶ丘西・仁さん)



服部 佑矩くん
(迫町平柳・英樹さん)

5月の3歳児健診でむし歯がなかった子は、市内9地区で60人中29人でした。



竹 まどかちゃん
(南方町沢田・真一さん)



門間 陸くん
(南方町新高石・直也さん)



渡邊 樹璃ちゃん
(南方町北大畑・謙治さん)



倉島 侑李ちゃん
(迫町萩洗・英和さん)



大泉 莉那ちゃん
(中田町大泉・克正さん)



五嶋 優水ちゃん
(中田町大泉・信之さん)



及川 大翔くん
(中田町森六荒谷・彰さん)



小野寺裕雅くん
(中田町龍壇・志磨さん)



鈴木 優香ちゃん
(南方町北本郷・祥悦さん)



佐藤 華耶ちゃん
(南方町青島・秀教さん)



佐藤 怜くん
(登米町遠見台・秀一さん)



阿部 真衣ちゃん
(登米町前小路・由美さん)



小野寺大和くん
(石越町第十二区・智さん)



三上 莉奈ちゃん
(東和町米谷三区・丈之さん)



千葉 莉音ちゃん
(中田町川面・聡さん)



工藤 妃和ちゃん
(中田町南加賀野・兼兒さん)



阿部 志音ちゃん
(津山町石貝・秀樹さん)



西條 色葉ちゃん
(津山町横山10区・浩さん)



阿部 喜樹くん
(津山町入沢・喜一さん)



佐竹 道宏くん
(豊里町下町・伸一さん)



佐藤 龍人くん
(豊里町川前・奈穂子さん)

平筒沼農村文化自然学習館

豊里と米山に位置する平筒沼に、生涯学習施設「平筒沼農村文化自然学習館」が今年の3月にオープンしました。

民俗資料展示室には、昔の農具や生活民具、いろいろ端、県指定有形民俗文化財「釜神」を中心とする豊里町の貴重な民俗文化財が常設展示。館内には研修室、展示ホール、和室などもあり、多目的に利用できる施設になっています。また、1階テラ



所在地：登米市豊里町久寿田64番地1 開館時間：午前10時～午後4時
休館日：毎週月曜日・年末年始 ☎0225-76-0071

ふるさと訪ねある記 ③

地区の概要

豊里

豊里町は登米市の最南端に位置し、北上川、旧北上川、迫川に囲まれた、肥沃な土壌と豊かな水資源に恵まれています。また、北上川と旧北上川の分岐点に設けられた「鴉波洗堰（ときなみあらいせき）」は、自然流下により一定流量を分水するオリフィス式に越流部を併せ持ち、全国的にも貴重で価値のある構造の堰として知られています。



スト2階の展望バルコニーからは、野鳥や水生植物の観察、四季の景観などを楽しむこともできます。

みなみかた花菖蒲まつり 6月17日(金)～7月6日(水)
南方花菖蒲の郷公園
入園無料

園内には、幻の花「花且美（はなかつみ）」など300種類80万本の花菖蒲が咲き競います。また、期間中の土・日曜日には歌や踊りのステージイベントを実施するほか、モデル撮影会（参加費1,000円）などが催されます。入園は無料です。お気軽においでください。

■問い合わせ
 南方総合支所総務課 ☎0220(58)2112
 花菖蒲の郷公園 ☎0220(58)4111

はいいいす
 編集部です



▼今月はサッカーワールドカップアジア最終予選が開催されます。楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。ⓐは、冷えたビールを飲みながらテレビで観戦するのが、今からとても楽しみです。6月は衣替えやプール開きがありますね。昨年は記録的な猛暑でしたが、今年の夏はどうなるのでしょうか。昨年のような猛暑にはなっていないものですね。今年はお過ごしやすいい夏だと思います。ⓑ今、子どもたちの間で「ムシキング」がはやっています。これは、カフトムシやクワガタなどのカードゲームで、うちの6歳の息子もはまっています。ⓒは本物が好きなので、夏になると早起きして息子といっしょにカフトムシ捕りに行きますが、最近あまり収穫がありません。今年の夏は場所を変えていろいろなところを探したいと思っています。秘密の場所があれば教えてくださいー!ⓓ